

# 1 全数把握感染症

## 【2類感染症】

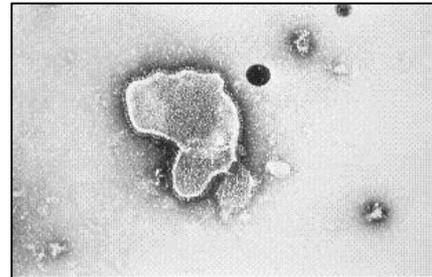
◆**結核**：第38週追加：1例(宇部)。第41週：4例(下関、岩国、防府、宇部)。

## 【3類感染症】

◆**腸管出血性大腸菌感染症**：第41週：1例[宇部(O157 VT1VT2)]。

## 【5類感染症】

◆**劇症型溶血性レンサ球菌感染症**：第41週：1例(宇部)。



RSウイルス  
CDC/ E. L. Palmer

# 2 定点把握感染症(5類感染症)

## (1)特記事項

◆**インフルエンザ**：柳井から2例報告がありました。迅速検査ではいずれもA型です。今シーズンの当所の検査ではAH3(香港型)が検出されています。

◆**RSウイルス感染症**：例年冬期に流行がみられますが、今年は流行時期がかなり早い状況です。第34週(8/20～8/26)から第38週(9/17～9/23)まで急激な増加がみられましたが、今週(第41週)はピーク時(第38週)のおよそ7割まで減少しました。全国(第40週)の報告数は2003年以降最多で、流行が続いています。引き続き特に乳幼児を中心に注意が必要です。

◆**マイコプラズマ肺炎**：報告数は多く11例でした。全国的にも例年と比較して多い状況が続いていますので注意が必要です。

## (2)週別発生状況

疾患名	39週	40週	41週	疾患名	39週	40週	41週
インフルエンザ	0	2	2	百日咳	2	0	2
RSウイルス感染症	158	162	111	ヘルパンギーナ	24	14	11
咽頭結膜熱	2	5	0	流行性耳下腺炎	19	12	13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	93	109	96	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	132	148	174	流行性角結膜炎	4	5	1
水痘	18	24	19	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	4	2	0	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	2	5	2	マイコプラズマ肺炎	13	9	11
突発性発しん	35	49	43	無菌性髄膜炎	0	1	0

## (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
RSウイルス感染症	50	15	2	7	5	1	26	0	5	111
咽頭結膜熱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25	6	2	27	0	24	8	2	2	96
感染性胃腸炎	26	16	0	50	10	32	24	3	13	174
水痘	1	0	2	5	8	2	1	0	0	19
手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
突発性発しん	12	2	3	12	1	6	5	0	2	43
百日咳	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
ヘルパンギーナ	3	0	1	1	0	0	4	0	2	11
流行性耳下腺炎	0	0	9	2	0	0	0	1	1	13
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	1	0	2	3	1	2	2	0	11
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※平成24年10月19日に追加報告がありましたので一部修正しました。